

開発事例【救急医療情報システム】

概要

病院・診療所など県内の医療機関に関する様々な情報をデータベース化し、県民・医療関係者に蓄積された情報を提供するシステム。

- ◆ 充実した医療機関の情報を様々な検索方法で提供することにより、県民自ら適切な医療機関を選択することを可能にする。
- ◆ 医療関係者の情報共有を促進し、医療連携の強化に寄与する。
- ◆ 厚生労働省の運営する「広域災害救急医療情報システム」と接続することにより、大規模災害が発生した際に、全国的な支援・救援体制を確立することができる。

開発環境

[OS] WindowsXP

[DB] Oracle10g

[言語] Java

[IDE] TERASOLUNA IDE

イメージ図

